

2021年2月18日

狛江市長
松原 俊雄 様

ちょっと待って図書館移転連絡会こまえ

「狛江市民センター改修等基本方針」の実施にあたり次のことを要望いたします。

要望項目

- 1) 市民合意のない「狛江市民センター改修等基本方針」を一旦保留してください。
- 2) 使いやすい市民センター（公民館・図書館）の増改築を、市民参加・市民協働で再検討することを求めます。

要望の趣旨

狛江市では長年、だれにとっても利用しやすい、暮らしを豊かにする図書館・公民館が求められてきましたが、財政難等を理由に見送られてきました。

2020年8月「こまえ市民センター改修等基本方針」が策定されました。9月に実施された市民説明会では撤回を求める声が多く、基本方針では市民提案書が尊重されていない、市民アンケートの結果模範されていない、新図書館は今より使いづらくなる等の意見が出されました。この方針は、図書館新築に5.5億円、市民センター改修に11.2億円をかけ、6つの施設が関係する新しい計画と言えます。にもかかわらず、狛江市は会議体（検討組織）を作らず、議事録も残さずに策定しました。新築される図書館は今後60年以上、市民が利用する中央図書館となります。

コロナ禍で安心して市民が集まることができない中で計画を進めるのではなく、感染症や災害対策を計画に反映させるためにも、市民合意の得られていない「狛江市民センター等改修基本方針」を一旦保留し、使いやすい市民センター（公民館・図書館）の増改築を、市民参加・市民協働で再検討することを求めます。なお、市民センターの必要な修繕は速やかに行うよう要望します。